

公園・遊園地における転倒災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	19～20	右手に私物を持ち、オフィス間を移動する際、パレード中だったため、従業員専用エリアのゴミ集積所辺りを歩行中、床面アスファルトの凸凹（つなぎ目）で右足首を外側に捻り、バランスを崩して前のめりに転倒した。パレードの到着するタイミングではあったが、急いで歩いているということではなかった。	46	10000～
2	18～19	全身に衣装を装着し、水域ショーに出演中、ステージ階段（手すりなし、段の間は隙間あり）を特に急がず、通常通り下りていた時、全4段の上から2段目と3段目の隙間に左足の衣装の靴の踵が入り込み、引っ掛かった。一瞬左足が固定された状態となり、バランスを崩し、衣装頭部を地面に打ちつけないよう、両手を前に出し、首を後方にそらした状態で正面から転倒した。頭部の鼻先が地面に接触し、発生後、隙間に挟まったままの靴を取り、履き直し、最後まで演技を続けた。出演中、痛みはなかったが、講演後に首から腰にかけ、痛みが発生した。	24	10000～
2	12～13	トイレに行った帰りに横断幕を引っ張るロープと重石に左足が引っ掛かり転倒した。	66	100～299
3	11～12	ウサギのふれあい作業終了後、アライグマ舎に移動する途中、園内の踏切を渡る際に、線路のくぼみに足を引っ掛けそのまま転倒し、左足を被災する。	37	10～29
4	8～9	遊具に掛けてあるシートを二人で折り畳みながら、所定の場所に持っていく途中で、相手の速度についていけず転倒し、左上腕骨大結節を骨折した。	67	10～29
4	10～11	お客様用休憩所にてゴールデンウィークの準備の為、高さ約1.5m、幅2mの看板を移動させていたところ、看板の足に引っかかって転倒した。	70	100～299
	20～	当日、夜間特別開園のため、閉園前の見回りを行っていた。奥にある便所の点		10～

6	21	灯に気づき、消灯後移動しようとした際に足元不注意となり、飛石に躓き転倒し、負傷した。	83	29
7	10~11	挨拶などのゲストと触れ合う業務前、レストルーム入り口のドアノブに手をかけ開けようとした際、床が傘の水滴で濡れており、右足を前に滑らせ転倒。左手を小指から床面に打ち付け、両足を前に伸ばし尻もちをつくような体勢となった。発生後、左手小指・薬指・中指に痛みがあり、指を曲げられない状態となった。（出演直前であったため、少し急いでいて焦っており、履物も私物の靴ではなく、ゴム製の業務用共用サンダルだったため、滑りやすかった。）	29	10000 ~
7	9~10	雨上がりに、屋外遊戯機の階段（4段）を下りる際足を滑らせた。	20	500~ 999
7	8~9	更衣室からウォータースライダー事務所へ向かう際、歩行中の注意力不足により、段差から降りた時につまずいて転倒し、左足第5指を負傷する。	17	500~ 999
7	12~13	宿舎清掃の通常勤務中、燃えるゴミをゴミステーションへ運んだ際、蜂が出てきたので避難しようとした時に転倒し、左腕を地面に激しく打ち付けた。	65	30~ 49
9	10~11	全身に衣装を装着し、ステージショーに出演中、袖から歩いて登場する時、客席を見ながら歩いていた為、大道具との距離感がつかめておらず、大道具の階段端に右足を引っ掛け、転倒し、右足甲を痛めた。直ぐに立ち上がり、出演を継続。公演後にコンディショニングルームを利用し、社内救護所を受診、病院を受診した。	39	10000 ~
9	16~17	業務終了後着替えをすまし、敷地内着替え場所のある建物の3階から2階に階段を下りる際に、乗車予定の電車の発車時刻が迫っていることに焦って手摺りを持たずに降りていたところ、最後の1段を踏み外し前のめりに転倒し右足首に体重がかかり受傷した。	44	1000 ~ 9999
10	11~12	コスチューム着替え、店舗まで行く途中に、着替えを行ったビルで階段を2階から1階に下りる時に左足を滑らせて2段踏み外した。	26	10000 ~
11	11~	被災者は、場内の社員クラブにおいて、ランチの準備中に野菜入りタッパーを持ってフロアーの冷蔵庫に入れに行く途中に、履いていたクッキングシューズ	70	1000 ~

	12	の滑り止めで足が引っ掛かり、体がふらつき右肩及び右額部より転倒した。当日病院を受診したところ、右肩骨折、右額部打撲の診断を受けた。		9999
12	14~15	全身に衣装を装着しステージショーに出演中、ステージ中央から次の振りつけのタイミングまでに後ろ向きで歩いて移動する時、歩き始めて4歩目でいつもよりスピードが出てしまい、7歩目で体勢を維持できず、バランスを崩し両手を着き臀部から転倒した。	56	10000 ~
12	10~11	立木を伐採し、枝打した枝を軽トラックに積み込み、再び枝打作業現場に戻る時、足元の濡れた箇所です足を滑らせ転倒した。	73	10~ 29

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html